

事務事業名	中心市街地活性化事業推進事務		会計	一般会計	実施区分	継続
H29作成課等名	商業・市街地活性化課	H29係等名	中心市街地活性化係	H28担当課等名	商業・市街地活性化課	
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり			
	施策	84	活気ある街づくりの推進			
目的	対象(誰・何を)	中心市街地		対象指標	指標名及び単位	
	意図(どういう状態にするか)	活性化のための事業が展開される			中心市街地 (ha)	28年度数値
	向上させたい上位施策の成果指標	計画に基づいた事業の実施数				151
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	実施事業数(H26より累計)		50	50	51
	定性目標					
事業概要	第2期飯田市中心市街地活性化基本計画に登載された事業等の進行管理を一括して行う 登載事業数:61					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	中心市街地活性化基本計画に登載された事業等の進行管理			1 事業実施件数 2 着手率		1 51件 2 88%
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		1,949	2,288	2,128	0	(そ)ふるさと寄附金
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他				595		
一般財源		1,949	2,288	1,533		
人件費計(千円)②		1,073	1,073	1,073	0	
正規職員所要時間		300	300	300		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		3,022	3,361	3,201	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成28年度は、第2期中心市街地活性化基本計画の3年目となる。計画に搭載した61事業のうち、54の事業に着手している。概ね予定通り。今後も計画に基づき事業を進めていく。					
改革改善の考え方	①問題点	事業内容が未成熟な事業があるため、それら事業の具体化が課題となっている。さらに、平成31年度からの第3期計画について検討する必要がある。				
	②改革提案	関係各課や関係者と連携して、より具体的な事業の展開を目指す。平成29・30年度にかけて、第3期計画の策定を行う。				